



# 脱穀体験をしました!

10月29日(金)、尾駈小学校で5年生の皆さんが脱穀体験をしました。児童たちは郷土館長から唐箕や足踏み脱穀機の使い方の説明を受けたあと、実際に自分たちで育てた稲の脱穀作業をしました。



千歯こきと足踏み脱穀機の使い心地を比べてみる児童たち。踏板を踏むと自動的に連続回転する足踏み脱穀機の方が効率よく脱穀できることを体感していました。



箕を使って籾とゴミを分けたり、落ちていた籾を拾い集めたりして、一粒一粒大切に扱いました。

脱穀したお米は精米して、家庭科の調理実習で食べるそうです。



唐箕も足踏み脱穀機も当時の人たちにとっては最新の機械でした。農家の人たちは誇りを持って一生懸命お米づくりをしていたんだね!